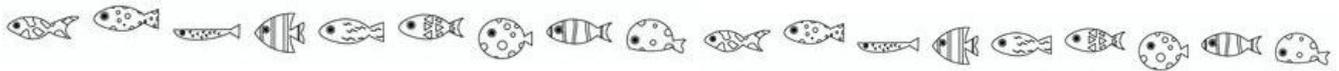


7月 さかなぐるーぷだより

2023. 7. 1

＜ 「はじまるよ！」～絵本の時間 ＞

好きなあそび、好きな場所をみつけて幼児フロアー中に散らばって過ごすさかなグループのお友だち。「絵本読むよ、お部屋においで！」と声をかけると大急ぎで戻ってきてくれます。絵本の時間はグループの26人のお友だちが一つのものを一緒に感じられる大切な時間です。昨年度、かえるさんになってあそんできたことから「10ぴきのかえるうみへゆく」をきっかけに、今年はグループの名前にちなんだ海の生き物が出てくる絵本をたくさん読んでいます。「さかな」と言っても色々な種類がいて、色も形も様々です。「このおさかな、なんていうの?」「どうやっておよぐのかな?」と子どもたちの質問は止まりません。見たり・聞いたり・調べたり…子どもたちの興味に寄り添い、お部屋では海の生き物をつくったり、ホールでは海の生き物になって体を動かして遊んでみるなど、ゆりさんのアイデアを中心にみんなでグループのあそびを膨らませていきたいと思えます。



＜ ゆり ～たのしかったね！お泊まり保育～ ＞

6/12～13、八瀬へお泊まり保育に行ってきました。「おともだちとせんせいと いっしょにすごせるから たのしみ！」とずっと楽しみにしていた子どもたち。お泊まり保育に向けて、たくさんの準備をしてきました。準備をひとつひとつ進めるたびに「はやくいきたいな」というワクワクの気持ちと、ドキドキと緊張する姿が見られました。でも当日は、みんなが楽しみの気持ちで行くことが出来ました。八瀬では、さるの見張り台まで登ったり、魔女さんのおうちにいくと、お手紙と魔法のこんぺいとうのプレゼントをもらいました。外でご飯を食べたり、お相手さんにプレゼントを作ったり…。そのあとは楽しみの1つだったお風呂に入って、カレーを食べ、みんなで作ったキャンドル台に火を灯し、キャンドルサービスを守りました。キャンドルサービスでは、グループごとに話しかって作った、うたとダンスを発表しました。たくさん体を動かし、楽しんだ後、お布団に入るとすぐに夢の中へ。たくさん寝た子どもたちは、朝から元気！朝の礼拝と体操をし、テラスで朝ご飯を食べて、池でカエルやアカハライモリなどの生き物を探したり、広場でたくさん体を動かし楽しみました。心配していた天候も、みんなの願いが届き、無事雨も降ることなく、八瀬のお山を楽しむことができました。またひとつ、ゆりさんにとって素敵な思い出が出来ました。



お泊まり保育の経験は、子どもたちの自信のひとつになったと思います。

また、みんながいたから助け合ったり、頑張れたこともありました。

みんながいるから大丈夫、そういった気持ちを忘れず、さまざまなことに挑戦し、乗り越えていこうと思います。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ < さくら・ばら 「がんばろう！」 > ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ゆりさんのお泊り保育の準備が始まるころから、「お泊り保育の日は、ばらさんが一番大きいお友だちになるんだよ。さくらさんは自分で自分のお着替えがんばるんだよ。」とお話してきました。お泊り保育の当日、「がんばる」と言う言葉通り、ベット運びやテーブルふきだけでなく、さくらさんのお手伝いをしてくれるばらさん。お着替えだけでなく、布団を畳んでくれるさくらさん。がんばっていた子どもたちですが、休息の時間ベットに入ると「ゆりさん、なにしてるかな。」「はやくかえってこないかな。」と淋しそうにする姿も見られました。ゆりさんが帰ってくると「〇〇ちゃんかえってきた！」と安心する顔を見せてくれました。ゆりさんだけでなく、さくらさんばらさんも一つ大きく成長したお泊り保育の二日間でした。